

第 38 回 鹿児島県高等学校新人アーチェリー競技大会 (九州新人大会予選) 要項

- 1 主催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後援 公益財団法人鹿児島県体育協会 鹿児島県アーチェリー協会
- 3 主管 鹿児島県高等学校体育連盟アーチェリー競技専門部
- 4 期日 令和2年9月6日(日)9:00 開会式
- 5 会場 五月産業アーチェリー場((株)五月産業機材センター内 鹿児島市小野町 1353)
- 6 競技規定 2019~2020(公社)全国アーチェリー連盟標的競技規則及び大会運営規定による
- 7 競技方法
 - (1) 70mラウンドの部
 - ア 競技は、団体競技及び個人競技とする。
 - イ 矢取り・得点記録は、1エンド6射ごとに行う。
得点記録は、当該標的使用選手の相互看的得点記録方式とする。
 - ウ 個人競技の成績順位は、70m(36射×2回)合計72射の合計得点で決定する。得点が同点の場合は、10点数・×数により決定する。なお、団体競技出場者は、個人成績も兼ねるものとする。
 - エ 団体競技のエントリーは4名とする。
 - オ 団体競技の成績順位は、チーム内上位選手3名の個人得点の合計により決定する。得点が同点の場合は上位3名の10点数・×数により決定する。
 - (2) 30mダブルラウンドの部
 - ア 競技は、個人競技のみとする。
 - イ 30mダブルラウンドに出場できるのは高等学校において弓歴が1年未満の者とする。
 - ウ 矢取り・得点記録は、1エンド6射ごとに行う。
得点記録は、当該標的使用選手の相互看的得点記録方式とする。
 - エ 個人競技の成績順位は、30m(36射×2回)合計72射の合計得点で決定する。得点が同点の場合は、10点数・×数により決定する。
- 8 引率・監督
 - (1) 引率者責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連に事前に届けること。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師(常勤) 部活動指導員 実習助手(以下の条件を全て満たし、校長が承認した者)
条件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

9 参加資格

- (1) 本年度県高体連加盟校の在籍学生で1・2年生に限る。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 年齢は平成14(2002)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 令和元年度(社)全日本アーチェリー連盟登録規定により、高等学校競技者として登録を完了し「A・J・A・Fターゲットバッジ」グリーンバッジ以上の資格を取得している者を原則とする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届けを提出)
- (6) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。(合同チーム参加届けを提出)
 - ア 加盟校でない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定並びに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
 - イ 合同チームは上位大会への出場は認められない。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は県高体連会長の許可があればこの限りでない。(大会出場申請書を提出)
- (8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、九州新人大会要項に準ずる。
- (10) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」とおりとする。
- (11) 外国人留学生の参加については、チーム出場枠内で1名まで参加を認める。

10 参加制限

- (1) 団体競技の部
 - ア 男女とも1校2チーム以内
 - イ 1チームの人数は監督(当該校教員)1名:選手4名・マネージャー(生徒)1名以内とする。
- (2) 個人競技の部
 - ア 70mラウンド男女各1校3名以内
30mダブルラウンド男女各1校6名以内とする
 - イ 個人競技には、監督(当該校教員)1名の帯同は認めるがマネージャーは認めない。

11 参加申込

参加申込みに際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取り扱いについて」を承諾した上で申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 8月26日(水)16:30分までに必着

- (2) 申込方法

当該校長の責任において、所定の申込書により2部作成(1部は写しでも可)し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。(期日までに必着とし、届かなかったものは受け付けない。)

併せて、プログラム作成のため、申込書を下記メールアドレスまで送信すること。

鹿児島県高体連専門委員長 重森 剛幸[shigemori-takeyuki@edu.pref.kagoshima.jp]

- (3) 申込先

〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4-1

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛(TEL099-268-8391)

- (4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合(学校単位)は、速やかに専門

委員長及び県高体連事務局に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

1 2 大会参加負担金

- (1) 参加申込生徒一人当たり 500 円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー等は除く。)を乗じた額とする。なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。
- (2) 参加を予定する実人数とする。(重複しての徴収はしない。)
- (3) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手分の金額を徴収する。
- (4) 大会参加負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

1 2 組み合わせ 県高体連アーチェリー専門部で抽選により決める。

1 3 表彰 団体競技・各個人競技(70mラウンド、30mダブルラウンド)とも第3位までを表彰する。

1 4 監督会議 (1) 日時 9月6日(日)8時30分～

(2) 会場 五月産業アーチェリー場

1 5 その他 (1) 九州大会の出場権(10/17(土)・18(日)熊本県菊陽町杉並木公園さんさん(予定))

団体・・・・・・男女各上位1校

個人・・・・・・70mラウンドの部男女各3名以内

30mダブルラウンドの部男女各3名以内

(2) 弓具検査について

ア 競技前に係員が弓具検査を行う。

イ 同一校、または同一立ちにおいては、弓の共有はできない。

ウ 弓に照準目印をつけてはならない。

(3) 服装について

監督、選手、マネージャーの服装は全国高体連アーチェリー専門部服装規則に準ずる。